

新型コロナウイルスが日本に入ってきてから、1年が過ぎました。

『新しい生活様式』が発表され、「マスクの着用」や「3密を避ける」など日常生活の中で、日々感染症予防に心がけていても、ウイルスの感染力の強さや季節的なもので感染者が増加していたため、再度緊急事態宣言が発出されました。本人も気づかない、無症状の感染者も増えていると推定されています。

学校で感染のリスクが高まるのは、マスクを外している時だと言われています。中でも昼食時はマスクを外さなければなりません。新型コロナウイルス感染症に罹らないために以下のことに注意して食事をしましょう。

食事の時の注意点！！

1. 食事の前には手洗い・うがいを心がけましょう。

- 手についたウイルスを石鹸で洗い流してから食事をしましょう。

2. 他の人と向き合わず、距離を取って食事をしましょう。

- 飛沫感染のリスクを減らしましょう。

3. 会話は控えましょう。

- 食事中は食べることに集中し、食べ終わってからマスクを着用して会話を楽しみましょう。

4. 食べ物や飲み物の共有はやめましょう。

- 自分が無症状の感染者だった場合、唾液を介して他の人にうつす可能性があります。



感染力の強い新型コロナウイルスの感染予防は我慢ばかりが続く日々になりますが、感染予防を心がけることは自分のために行っているのではなく、家族のため、友人のため、好きな人のため…。誰かのために行っていることでもあります。

特に、感染者が減ることで医療従事者への協力にもなります。

保護者の皆様におかれましても、これまで同様ご家庭内でも感染予防へのご指導とご協力をよろしくお願いいたします。